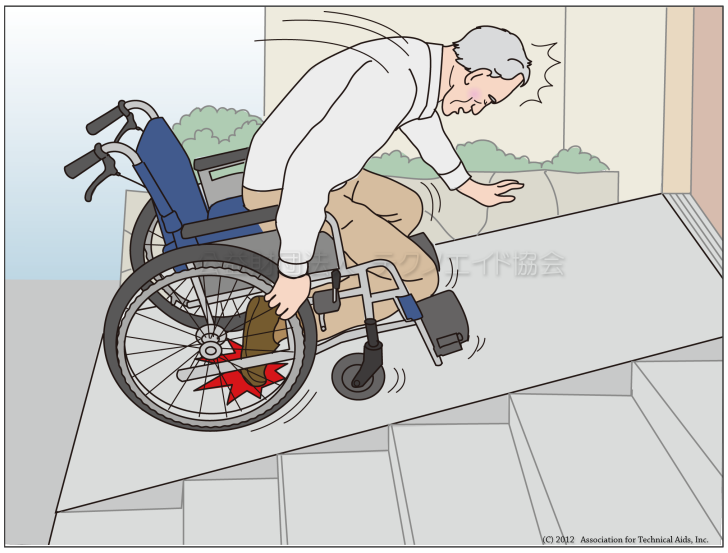
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：122

足がすべって地面に転がり落ちそうになる

場面の説明

坂を上る途中で、足に思いきり力を入れた途端、足がすべってしまった



利用シーン	移動
主な利用場所	玄関 坂道
介護保険の種目	車いす
分類コード (CCTA95)	122106 (後輪駆動式車いす)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

足の駆動で坂を上ろうとしていたのでしょう。足に力を入れると身体は前のめりになりますが、この姿勢で足がすべり前方に転げ落ちる状況が想像できます。自分の力で行動する姿勢は大切ですが、一方で安全管理も自立した生活の大切な要素です。無理をしない判断力も必要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：一人で坂を上りきる体力がなかった
人：上ることに夢中になり、前傾姿勢になっていた
モノ：すべり易い靴を履いていた
環境：すべり易い路面だった
環境：一人で上るには坂の傾斜がきつすぎた

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.